

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターウラン濃縮原型プラント（加工施設）に係る令和2年度定期事業者検査報告（終了時）についての面談

2. 日時：令和3年3月30日 13時30分～14時00分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

早川上席原子力専門検査官、関主任原子力専門検査官、

千葉主任原子力専門検査官、清水検査技術専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

人形峠環境技術センター 環境保全技術開発部 安全管理課長 他7名

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 技術副主幹

5. 要旨

○ 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）から、人形峠環境技術センターウラン濃縮原型プラントの令和2年度定期事業者検査報告（終了時）について、資料に基づき説明があった。

・ウラン濃縮原型プラントの定期事業者検査は、令和3年3月4日に終了した。

・今回の定期事業者検査において、所見及び処置すべき事項はなかった。

○ 原子力規制庁から、以下の内容を伝えた。

・今年度の定期事業者検査の結果については了解した。

・令和3年度の定期事業者検査は廃止措置計画に基づき実施するものであることから、法令に基づき検査開始予定日の3ヶ月前までに定期事業者検査報告書（定期事業者検査開始時）を提出すること。

○ JAEAから、承知した旨回答があった。

6. その他

資料：核燃料物質加工施設定期事業者検査の終了報告について

以上